

サンホセ日本人学校・友の会だより

2015年10月～12月

日本よりも日本らしく、世界に羽ばたくグローバル人材を育成します

1 開校記念講演会

□ 9月30日(水)

開校記念日(10月1日)にあたり、田中玉枝様に記念講演をしていただきました。田中様は開校当初、コーヒーやマンゴウなど、たくさんの樹木を学校に寄付してくださいました。開校当時の苦労された話などをお聞きし、この学校は開校以来41年間ずっと、皆様方からとても大切されてきた学校だと改めて再認識いたしました。



2 インターナショナルデー

□ 10月30日(金)

サンアンソニー校(交流校)の児童生徒を招待し、さらに今年は、現地校2校の先生方や生徒たちにも参加して頂き、盛大なインターナショナルデーとなりました。総合的な学習で調べた日本とコスタリカの歴史や文化を、来ていただいた方々に分かりやすくスペイン語を交えて発表し、劇にして披露しました。その後、日本文化を紹介するコーナーを設け、交流を深め合いました。国際感覚を養う上で貴重な体験となりました。



3 研究授業と全校道徳の実施

本校では、教員の授業力を向上させるため、研究授業や全校道徳などで互いに学び合い、日々切磋琢磨しています。

□10月13日 山田教諭が、小学3・4年(複式)国語の研究授業を実施しました。2つの学年で異なる物語を読み、それぞれ主人公の気持ちを読み取る授業です。複式の指導の困難さを感じるとともに、子どもたちの頑張る姿に感心しました。

□11月10日 戸松教諭が、小学1年国語の研究授業を実施しました。クレーン車やバスなど「はたらく車」の役割や違いを説明したり、まとめたりする学習です。子どもたちは、まだ十分ではない日本語で一生懸命に表現しようとしていました。

□10月19日 高橋教諭が、ドラえもんを題材にした全校道徳を実施しました。小1から中3まで18名全員が1つのテーマについて考え、意見を出し合います。ドラえもんとのび太の友情や、目標を持って努力することの大切さを学びました。



4 パナマ日本人学校とSKYPE交流

□ 11月30日(月)

今年度から、パナマ日本人学校と交流を始めました。対象は小学3,4年生。これまで、お互いの国の様子を知らせ合ったり、学校行事などを紹介したりしてきました。この日は、Skypeでお互いの顔を見ながら交流です。自分たちの知らない国の学校の子どもたちとコミュニケーションを取り、仲良くなれたことは、大きな自信となり、精神面での成長にも繋がったようです。



5 宿泊学習

□ 12月2日(水)～4日(金)

小学5年生～中学3年生まで8名が2泊、小学1年生から4年生まで10名が1泊で、グアピレス、サラピキ方面に宿泊学習に行ってきました。1日目はコスタリカの主要産業であるバナナ農園とJICA事務所の見学です。同行していただいたJICAの菊地様から活動内容などを説明していただきました。2日目、3日目は、乗馬体験、ボートで動物観察ツアー、自然観察など盛りだくさんの学習をするとともに、自由時間にはプールで楽しく遊び、仲間と絆を深めました。



8 クリスマス会

□ 12月19日(土)

今年は、日本人学校関係者だけでなく、日本人会会員や日本国籍のある方々にまで広くご案内して、盛大にクリスマス会



を実施しました。みんなでゲームを楽しんだ後は、本校児童生徒によるクリスマスコンサートです。さらに、日本人会と本校運営委員会が、それぞれプレゼントを用意してくださり、子どもたちに配っていただきました。

9 連絡・お知らせ

□ポロの樹を伐採 大きな枝が何本も落下してきたため、業者に見てもらったところ、すでに老木となり、幹が空洞化していました。倒木の危険があるため、運動会前に伐採し、5月には新たに苗木2本を植樹します。

□運動会 1月23日(土) 開会は午前8時40分からです。多くの皆様方に参加して頂き、楽しく盛り上がる運動会となるよう、ご協力をお願いいたします。

□餅つき大会 3月13日(日) 屋根改修工事等の関係で3月に実施することになりました。

